**参考資料2**

大阪市安全なまちづくり推進協議会

構成団体の活動状況

１　　平成30年度　活動内容　　　　　１頁 ～ 21頁

２　　令和元年度　活動計画　　　　 22頁 ～ 37頁

平成30年度　構成団体活動状況

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 団体名 | 平成30年度活動内容 | |
| 大阪市工業会連合会 | １　各地域で開催されるキャンペ―ンやイベントへの市工連会員である地域工業会・産業会により参画を行った。  ２　市工連会員である地域工業会・産業会に対して、傘下会員企業への各種防犯対策キャンペーンなどの情報周知を依頼した。  ３　啓発冊子やリーフレットの配布、掲示を行うとともに市工連会員である地域工業会・産業会に対して掲示並びに傘下会員企業への配付を依頼した。 | |
| 大阪市子ども会育成連合協議会 | １　「子どもの生命と安全を守る」活動  ・子どもの生命と安全を守る講習会等実施  ・子どもと話そう３６５  ・安全教育の推進  ２　各区子ども会において、警察等を迎えての防犯教室や交通安全教室の実施  ３　各区子ども会においての見守り隊の協力 | |
| 大阪市社会福祉協議会  大阪市ボランティア・市民活動センター | １　安全ガイドブックを本会に設置し、防犯対策について広く市民に周知した。  ２　各区社会福祉協議会において、地域の防犯ボランティア団体等と連携を図りながら、地域における防犯活動に参加する等の取組みを継続して実施した。 | |
| 大阪市商店会総連盟 | １　各商店街で区役所等と連携し、啓発物の配布･掲示を実施。  ２　各区のイベント等において、市民へ安全･安心を呼びかける防犯啓発活動を実施。 | |
| 大阪市青少年活動協会  大阪市青少年活動協会 | １　知識の普及  　　安全のための知識を普及するために、青少年活動指導者対象の研修会や講座を開催し、また、依頼を受けて講師として「指導者がおこなう安全管理のチェックポイント」や「ＫＹＴ（危険予知トレーニング）の活用」などの指導をおこなった。  　・（一財）大阪教育文化振興財団「地域こども体験活動事業」に  講師登録  　　　おとなミニ研修「こども活動の安全管理」  　・青少年活動リーダースクール  　　　野外活動指導者養成講習「野外活動における安全管理」  ２　防犯カメラの設置  　　指定管理者として管理・運営をおこなっている、大阪市立長居ユースホステル（東住吉区）においては、犯罪防止の視点からも、引き続き監視カメラを設置している。 | |
| 大阪市青少年指導員連絡協議会 | 〇　指導ルーム活動の実施  　毎月２５日を「統一指導ルームの日」と設定して、市内全域で夜間巡視を実施 | |
| 大阪市青年団体協議会 | １　会合や事業終了後帰宅時の注意喚起（歩きスマホの自粛、ひったくりの注意）  ２　啓発冊子の配布と内容説明  ３　推進月間の広報  ４　加盟団体地域の安全運動推進活動への参加 | |
| 大阪市地域女性団体協議会 | １　女性学習会を通じた「地域における安全・安心なまちづくり」についての学習および啓発  ２　安全ガイドブック等の啓発冊子の配布、掲示  ３　地域安全運動キャンペーンへの参加  ４　推進月間のＰＲやひったくり等についての注意喚起 | |
| 大阪市地域振興会 | ○　各区において、防犯ボランティア活動を展開し、区役所、警察署、各防犯ボランティア団体と連携を図りながら、様々な防犯活動を展開した。 | |
| 大阪市手をつなぐ育成会 | １　子どもの安全見守り活動への協力  所管施設において「こども110番の家」のステッカーを掲示し、子どもの安全確保に協力した。  ２　防犯パトロール活動への協力  所管施設所在の連合町会と協力して防犯提灯の設置および年末警戒パトロールに参加した。  ３　犯罪抑止活動  所管施設前の生活道路の清掃を兼ねて犯罪抑止の見守りを行った。また、町会が防犯カメラを設置する際に所管施設の場所を一部提供して犯罪抑止につなげている。 | |
| 大阪市PTA協議会 | １　大阪市立校園ＰＴＡ役員・委員研修会で、「子どもたちの安全を考えた地域活動」についての事例発表をしていただき、それを参考に、参加者と共に理解を深めた。  ２　月１回の理事会で、地域の安全運動に関する資料を配布した。 | |
| 大阪府防犯協会連合会  大阪府防犯協会連合会 | １　地域安全運動・歳末警戒の実施  　・春と秋の地域安全運動の推進  　・全国地域安全運動大阪府民大会（警察との共催）  　・「２・２安全なまち大阪実現への挑戦」の開催  ２　広報啓発活動の実施  　・「大阪府安全なまちづくり推進会議」「大阪市安全なまちづくり推進協議会」、大阪府金融機関防犯対策協議会、質屋防犯対策協議会、大阪府防犯設備士協会と協働した活動の推進  　・機関紙「防犯おおさか」での広報啓発（年３回発行）  　・「安全なまちづくり（地域安全活動資料）」、地域安全運動及び歳末警戒時のチラシ・グッズ等の作成配布  　・ホームページの運営（犯罪発生状況、安全なまちづくり関係など）  　・暴力団排除活動の推進（暴力団追放府民大会の後援・理事会参加）  　・覚醒剤、危険ドラッグ等薬物乱用防止の広報  　・特殊詐欺及び悪質商法の被害防止広報（高齢者対策の推進）  　・自転車防犯登録制度の勧奨と鍵掛けツーロック運動等の推進  　・防犯関連図書、資料の斡旋  ３　防犯団体への支援活動  　・ブロック連絡会の実施（各地区防犯協(議)会及び警察との連携強化）  　・防犯団体が実施する防犯対策・活動等への助言・支援活動  　・防犯団体等へのＤＶＤ等貸し出し  ４　防犯ボランティア活動の活性化  　・防犯功労者に対する各種表彰  　・地域交流会の開催による相互啓発と自治体・警察との接点づくりの提供による活動の継続及び発展の意識づけ、活動支援環境の充実  　・「大阪学生安全・安心ボランティア交流会2019」の開催等、次世代防犯ボランティアリーダーの育成  ５　防犯キャンペーンへの支援  　　ナンバープレート盗難防止ネジ、特殊詐欺撲滅カルタ等の斡旋など  ６　防犯設備及び資機材の普及促進  　・防犯建物部品（CPマーク）等の優良防犯器具の普及促進  　・防犯モデルマンション、防犯モデル駐車場、防犯器具等登録制度の普及促進  ７　有害環境浄化に向けた取組  　・風俗営業所管理者対象の定期及び処分時講習の実施（受託事業）  　・風俗営業許可及び構造、設備変更申請に伴う営業所等の調査(受託事業) |
| 大阪市保護司会連絡協議会 | 〇　大阪市内の２４地区保護司会が、自地区の駅前、商店街等の街頭や区民まつり等のイベント会場に於いて、特殊詐欺被害防止の周知と理解を促す犯罪予防活動を実施した。  〇　「大阪市を安全・安心のまちに」をプリントしたタスキ掛けをして、特殊詐欺被害について、啓発メッセージを印刷したメモ帳や、ウェットティッシュを配布し、注意喚起を行った。  〇　本活動の効果測定のために、無作為抽出で一般市民にアンケート調査を実施し、啓発活動の効果を検証した。 |
| 大阪市民生委員児童委員協議会 | １　地域の子どもたちを犯罪から守るため、地域内の各団体と協力して登下校の見守りを実施した。  ２　夏休み期間に、夜回りを実施した（数区にて実施）  ３　ひったくり、振り込め詐欺などの特殊詐欺の注意喚起 |
| 大阪市老人クラブ連合会 | １　高齢消費者被害防止講習会の開催  　（大老連指導者研修会のプログラムとして実施）  （各区老連で「見守りサポーター養成講座」を随時実施）  ２　交通安全大会・講習会等への参加（各区老連で随時実施）  ３　ひったくり等についての注意喚起（各区老連で随時実施）  ４　特殊詐欺についての注意喚起及び講習会の開催（各区老連で随時実施）  ５　大老連機関紙に啓発記事を随時掲載 |
| 大阪青年会議所 | ○　防災に関する会員への啓発 |
| 大阪府警備業協会  大阪府警備業協会 | 「安全なまち大阪」の確立に向けた公的事業に対する積極的な参加・推進を平成30年度の事業計画に掲げ、次の活動を実施した。  １　地域社会の安全と安心の確保に貢献するため、街頭犯罪をはじめとする各種犯罪等の未然防止活動を実施  　○「街頭犯罪及び特殊詐欺の抑止」を主眼とした、協会独自の取り組みとしての防犯広報・啓発活動を実施  ２　各種事件事故防止活動時等における防犯意識の普及・啓発活動の  実施  　○全国地域安全運動府民大会への参加  　○大阪安全なまちづくりキャンペーンへの参加  　○会報等への「安全なまちづくり」に関する活動等の掲載  　○「防犯・防災総合展 in KANSAI 2018」への参加による防犯意識  の普及啓発活動の実施  　○所轄警察署防犯協会への活動支援  ３　子どもを守る活動の実施  　○「大警協安全安心まちづくりメール」による子どもを守る活動の実施 |
| 大阪府錠前技術者防犯協力会 | １　警察等と連携した防犯教室、防犯キャンペーンの参画  ２　安全な錠前取替無料相談及び会員業者の紹介  ３　府下の「放置自転車施解錠業務」（府・府警）への会員業者の派遣  ４　府・市・警察の「安全なまちづくり協議会委員」への参画  ５　「大錠協防犯啓発コーナー」の広報活動（曽根崎コミュニティプラザ、各警察署、ＡＴＣ輸入住宅促進センター）  ６　毎年開催の「防犯防災総合展」に出展  ７　ホームページでの広報啓発活動（大阪府警のホームページにリンク） |
| 大阪府防犯設備士協会  大阪府防犯設備士協会  大阪府防犯設備士協会 | １　安全なまちづくり運動への参加と支援  （１）街頭犯罪抑止活動としての街頭防犯カメラの設置支援・既設カメラのメンテナンスのアドバイス  　　　・・相談受理　延7回、延10人  （２）大阪府防犯優良戸建住宅認定制度の推進  ・・申請9件、設計審査認定9件、認定6件  （３）大阪府防犯優良戸建住宅外構認定制度」を推進  　・・申請1件、設計審査認定11件、認定3件  （４）大阪府防犯優良低層マンション認定制度の推進  　・・申請11件、設計審査認定11件、認定10件  （５）大阪府防犯モデルマンション登録制度の審査への参画・支援  （（公社）大阪府防犯協会連合会が実施主体）  　　　○大阪府防犯モデルマンション登録制度の審査  ・・申請105件、登録89件  （６）警察署等からの依頼に基づく防犯活動の実施  　　　警察署等からの要請に基づき、防犯設備アドバイザーを派遣し、防犯講話、防犯機器の展示、防犯診断を実施　（上記「１（１）街頭犯罪の抑止活動としての街頭防犯カメラの設置支援」を含む。）  　　　○防犯講話の実施・・延7回、延7人  　　　○防犯診断の実施・・延31回、延40人  　　　○防犯機器の展示・・延1回、延12人（防犯防災総合展は除く。）  ２　安全なまちづくりに関する各種協議会及び大会への参画・参加  （１）府・各市町村安全なまちづくり推進会議（協議会）  及び幹事会への参画（随時）　・・延19回、延19人  （２）大阪府民大会へ参加（10月6日） ・・延１人  （３）地域安全運動期間中のキャンペーンへの参加（10月5、11日）  　　　　　　　　　　　　・・2回、延6人  （４）住宅侵入犯罪等抑止対策協議会総会等に参画  　　　　　　　　　　　　・・延4回、延4人  （５）（公社）日本防犯設備協会が主催する会議への参画  　・・延3回、延6人  ○防犯設備士（業）協会全国大会（11月9日）  ○地域協会連絡会　　第1回：7月31日、第2回：3月28日  （６）大阪府自動車盗難等防止対策協議会総会に参画（2月25日）  　　　　　　　　　　　　　　　・・延１人  （７）東警備業防犯協議会役員会等への参画  　・・延5回、延5人  （８）大阪府万引き総合対策協議会への参画（3月6日）  　・・延1人  ３　防犯研修会及び防犯機器の展示会等の実施  （１）通常総会開催時を利用し、防犯研修会及び防犯機器の  展示会を実施（6月19日）  　　　参加会員・・防犯研修会52名、展示会出展企業14会員  （２）各種イベント会場での防犯機器の展示及び防犯相談の実施  　　　○防犯防災総合展inKANSAI2018（6月7日～6月8日）  主催：（株）テレビ大阪エクスプロ　・・延8人  　　　○2.2「安全なまち大阪・実現への挑戦」合同イベント  主催：（公社）大阪府防犯協会連合会・大阪府警察  　・・延12人  （３）常設展示場の設置・活用（通年）  　　　曾根崎警察署地下・大阪府警広報コーナーに設置した防犯設備・機器の常設展示場を有効活用  ４　安全なまちづくりの啓発活動  　　　○「安全で安心して暮らせるまちづくり」（NPO法人大阪府防犯設備士協会広報用パンフレット、「わが家の防犯対策講座」、「大阪府防犯優良戸建住宅認定制度」など安全なまちづくり啓発用パンフレットの配布及び同趣旨のパネルを展示（各種イベント参加時）  ５　防犯従事者等への教育事業の実施  （１）防犯設備士養成講習への支援  　　　○6月1日～2日・・受講57名、11月16日～17日・・受講75名、2月1日～2日・・受講61名  （２）防犯設備アドバイザーの拡充と技術の向上  　　　○第15回防犯設備アドバイザー養成講習及び現任講習  （1月16日）　・・受講　新任4名、現任30名  （３）大阪府警察防犯実務専科教養への講師の派遣  （1月16日）　・・受講25名 |
| ガールスカウト大阪府連盟 | １　指導者研修時に「活動時の安全について」を題目に入れ、研修を行った。  ２　原則小学生は保護者の送迎をお願いしているが、中高生はクラブ、塾で集会を夜に行うことが多く、夜の集会の往路・復路の安全点検をリーダーと共に行い、危険予知の学習を行うことをすすめた。  ３　「防災保険マップコンクール」に参加し、危険個所のチェックなど、防災・非難の学習を行った。 |
| 日本郵便株式会社  大阪北郵便局 | １　広報啓発物の掲示等の推進  ２　こども110番  ３　大阪府高齢者にやさしい地域づくり推進協定に基づく地域づくりの推進 |
| 大阪府  大阪府  大阪府  大阪府  大阪府  大阪府  大阪府 | １　大阪府安全なまちづくり推進会議の取組  　○総会の開催  　　・オール大阪の安全なまちづくりに向けた目標の設定  　　・取組重点  　　　「特殊詐欺の被害防止」、「子どもや女性を狙った性犯罪の被害防止」、「ひったくり・路上強盗の被害防止」、「自動車を狙った犯　　　　　　　　　　　　罪の被害防止」  　　・大阪府における喫緊の課題への対策を強化すべく、「特殊詐欺　　　対策検討部会」を設置した。  ・西川きよしファミリーを「大阪府安全なまちづくり大使」として再委嘱した。  　○防犯キャンペーンの実施  安全なまちづくり月間（10月）に、構成団体とともに犯罪被害防  　　止キャンペーン等を実施した。（一部紹介）  　　・10月６日：大阪府民大会（大阪府防犯協議会連合会、府警）  　　・10月11日：ミナミ地域安全大会（安まち大使西川かの子氏）  　　・10月12日：特殊詐欺被害防止キャンペーン【梅田地下街】  　　　　　　　　　　　　　　（大阪府金融機関防犯対策協議会）  　　・10月16日：密輸撲滅キャンペーン（大阪通関業会）  　　・10月16日：特殊詐欺被害防止キャンペーン【天神橋筋商店街】  　　　　　　　　　　　　　　（大阪府金融機関防犯対策協議会）  ２　地域安全センターの設置促進・活動支援  　○府警や自治体と協働して、未設置であった小学校区に地域安全　　センターを設置した。  　○治安対策ニュース、府ホームページ等の各種広報媒体を活用し　　て地域安全センターの好事例等を紹介しボランティア団体の活性　化を図った。  　○地域安全センターの取組に協働して参加した。  ３　企業における社会貢献活動への取組の促進  　○公民連携デスク等と連携し、防犯面に対する企業の取組みにつ　　いて働きかけを実施した。  　○企業に対して、各種防犯キャンペーンで配布する啓発物品の提　　供依頼や従業員の防犯意識向上のための研修を実施した。  ４　防犯リーダー等の養成、ボランティア活動への参加啓発の推進  　○「ながら見守り」活動などの防犯ボランティア活動に参加しやすい  　　環境整備を図るため、「第一回大阪ランニングパトロール」を開催し  　　学生や会社員等による主体的な防犯ボランティア活動を推進した。  　○Twitterを活用して、若い世代に対する広報啓発を推進した。  ５　青色防犯パトロール活動の促進  　○事業者団体から寄贈を受けた青色防犯パトロール車両を市町村　　に配布し活動の促進を図った。  　○青色防犯パトロール車両を活用して、府内警察署等と協働して　　児童の登下校時における見守り活動を実施した。  ６　ＨＰの活用による防犯ボランティア活動の紹介・支援など積極的な  　情報の提供  　○防犯ボランティアの取組事例の紹介  　○大阪府安全なまちづくりボランティア団体表彰受賞団体の紹介  ７　基礎自治体との連絡調整  　○市町村防犯担当者連絡調整会議の開催  　○自治体への犯罪情報の提供  　○防犯環境整備状況の把握・資料化と情報共有  ８　教職員に対する安全対策研修の促進及び防犯教育の推進支援  　○府内学校園の安全教育に関する教職員の資質と指導力の向上  　　を図るため、「学校安全教育研究協議会」、「防犯教室講習会」、  　　「学校安全教室推進事業交通安全教室」の開催  　○子ども自身の危険予測能力等の向上と犯罪や事故に巻き込ま  　　れない子どもの育成を目指し､｢地域安全マップづくり｣を推進  ９　犯罪多発場所等における防犯対策の推進  　　犯罪情勢に合わせた自治体への働き掛け､防犯研修､キャンペーン  　等の実施  10　実践的・体験型交通安全事業の実施、地域安全協働活動の展開  　　自転車シュミレーターを活用し、効果的な交通安全講習を実施  11　犯罪抑止に向けた街頭キャンペーンの実施  　　安全なまちづくり推進月間における府内の防犯気運の醸成、キャン  　ペーンの実施  12　地域安全マップの普及促進  　　地域安全マップ作製支援  13　府民に対する「治安対策に向けたアンケート調査」の実施  　　「おおさかＱネット」を活用した治安対策に関する調査の実施  14　地域に根差した少年非行対策を進めるための市区町村における  　少年非行防止活動ネットワークの構築  　○少年非行防止活動ネットワーク構築  　　・未構築の市区町村への重点的な働きかけを行い、府内すべて  　　　の市区町村においてネットワークを構築  15　少年の非行及び犯罪被害防止活動の実施  　○深夜における声掛け活動の実施  　○ インターネット上のいじめ等対策事業の実施  16　小・中学校における生徒指導体制の強化  　○中学校に「こども支援コーディネーター」を配置した  　○中学校区単位にチームによる生徒指導体制を確立するため、  　　小中学校生徒指導体制の推進を行った  　　・生徒指導主事に非常勤講師を配置した  　　・生徒指導アドバイザー等を配置した  17　少年警察ボランティア及び青少年指導員との連携  　○少年非行防止活動ネットワークにおける連携  　　・少年非行防止活動ネットワークの活動支援を通じ、少年警察　　 ボランティアと青少年指導員の連携強化を推進  18　青少年健全育成条例等の効果的な運用  　○有害環境浄化活動の推進  　　・ミナミ等繁華街の夜間立入制限施設へ条例遵守状況調査を実施  （30施設）  　　・有害図書類等の区分陳列遵守状況及び自動販売機の遵守状況  調査を実施（2,716店舗）  　○スマートフォン等を介した被害防止に向けた取組の促進  　　・フィルタリング普及促進に向けた、チラシ・ティッシュ等の配布  　　・ＯＳＡＫＡスマホサミット開催（総来場者数約300名）  　　・スマホ安全出張講座開催（32回、約2,600名）  　　・事業報告者兼事例教材集の配布（約3,000部）  　　・携帯電話販売店舗への条例遵守状況調査実施（101店舗）  19　少年非行防止・暴走族追放のための広報啓発  　○様々な広報媒体を用いた効果的な広報の推進  　　・「少年非行・被害防止強調月間、暴走族追放強調月間」に、啓発  キャンペーンの実施や啓発物品等を配布。  　　・少年非行防止対策関係会議や啓発キャンペーンへの参画を通じ て関係機関と協働した広報啓発を実施。  20　非行等問題行動のある少年に対する立ち直り支援  　○少年個々の特性に応じた立ち直り支援の実施  　　・少年サポートセンターにおける、非行等問題行動のある少年に対  する立ち直り支援の実施  21　少年非行防止に向けた保護者・家族への支援  　○少年サポートセンターにおいて立ち直り支援を行う過程で、情報 交換や指導助言を通じて保護者・家庭を支援した。  22　無職少年に対する自立・就労支援  　○大阪府子ども・若者民間支援団体連絡会議の実施  　○青少年スキルアップサポートモデル事業の実施  　○　ＯＳＡＫＡしごとフィールドにおいて、大阪府地域若者サポートステーションと一体的に支援を実施することにより、若者無業者の職業的自立支援を実施  23　まちぐるみでの子ども見まもり活動の促進  　○事業者団体と連携した防犯ブザーの普及  　○子ども安全見まもり活動への参画の働き掛け  24　学校の安全確保対策の推進  　　地域学校安全指導員（スクールガード・リーダー）を配置した。  25　こども110番運動の活性化  　○こども110番運動に関する広報の実施  　○「動くこども110番」活動の推進  26　非行防止・犯罪被害防止教室の実施  　○小学校高学年に対する「非行防止・犯罪被害防止教室」の実施  （実施校993校/1,002校、実施率99.1％、２月末現在）  27　道路・公園における防犯環境の整備  　○府営駐車場内の監視カメラ等による監視体制の維持、防犯啓発 ポスターの掲示  　○駐車場出庫口、外周道路及び中央広場等８カ所11台の防犯カメ ラを設置した。（計17カ所32台）  28　自転車通行環境の整備  　○自転車通行空間整備緊急３か年計画（案）に基づき、府管理道路 で約30.0㎞の自転車通行空間を整備した。  29　無電柱化（電線共同溝）事業の促進及び美観形成等による交通・防犯環境の整備  ○無電柱化推進計画に基づき、府管理道路で約300ｍの電線共同溝を整備した。  30　地域における防犯カメラ等効果的な防犯設備の普及促進及び整備  　　自治体に対する防犯カメラ等の防犯環境整備の働き掛け及び設置 に係る各種支援  31　住まいの防犯対策の普及  　ホームページにて「大阪府防犯優良戸建住宅認定制度」、「防犯モ  デルマンション」に関する外部サイトを紹介した。  32　府営住宅における防犯環境の整備  　　府営住宅の防犯仕様への対応  33　ひったくり防止カバーの普及促進  　　ひったくりの発生実態に応じた防止カバー普及促進  34　子どもや女性を対象とした性犯罪等の未然防止対策の推進  　○事業者団体と連携した防犯ブザーの普及  　○「こども110番の家」、「動くこども110番」の普及促進  　○女性に対する性犯罪被害防止研修・キャンペーン等の実施  　○府内企業における防犯研修の実施  　○青色防犯パトロール車による登下校見守り活動の実施  35　サイバー犯罪被害防止対策の推進  　○サイバー犯罪の手口に関する関係機関との情報共有  36　特殊詐欺被害防止対策の推進  　○特殊詐欺被害防止緊急対策事業による市町村への特殊詐欺対 策機器の普及促進  　○府内各部局、警察、自治体、事業者等と連携した被害防止に関する広報啓発の実施  　○ホームページ、ツイッターを活用した広報啓発活動の実施  37　だまされないための電話対策の推進  　○自治体に対する特殊詐欺対策機器貸出事業の予算化に向けた  働き掛け  　○府ホームページ等における特殊詐欺対策機器の紹介  38　生活保護をはじめとする不正受給事犯対策  　○生活保護制度の適正化に向けた働き掛け  39　高齢者の見守り活動の充実など支援体制の充実  　○公民一体の高齢者見守り活動の推進  　　・民間の事業者と「大阪府高齢者にやさしい地域づくり推進協定」  を締結した。  40　企業等と連携した自動車関連犯罪の被害防止対策の推進  　　関係団体・企業と連携した広報啓発活動の実施  41　駐車場・駐輪場設置者等への防犯設備の整備に係る啓発、協力要請  　　関係団体・企業と連携した広報啓発活動の実施  42　自転車の鍵掛け及び防犯効果の高い鍵の取付の啓発・指導  「大阪府自転車盗難防止対策協議会」と協働して街頭キャンペー  ンを実施  43　重層的なネットワークを活用した自転車盗防止対策の推進  　　「大阪府自転車盗難等防止対策協議会」を活用した自転車盗難防 止対策の実施  44　社会のルール・マナー向上のための広報・啓発活動の推進  　　「大阪府中学校生徒会サミット」を開催し、規範意識の醸成及び各  校の生徒会活動の活性化を推進した。  45　地域における規範意識高揚キャンペーン（自転車の放置、無灯火二人乗り等の追放）の推進  　 「大阪府自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」に基づき、関係機関と連携し、条例内容の周知啓発を実施  46　薬物乱用防止啓発活動  　○薬物乱用防止の広報啓発  　　・啓発キャンペーンや、大阪府青少年指導員連絡協議会での  薬物乱用防止に向けた活動要請を実施。  　　・学校等における薬物乱用防止の指導・教育を充実強化した。  　　・府政だより等による広報により、薬物乱用防止の啓発を行った。  　○学校における薬物乱用防止教育  　　・専門家（学校薬剤師等）による薬物乱用防止教室の開催など、  学校教育活動全体を通じて取り組んだ。  　　・教職員等を対象とした、「薬物乱用防止教室推進講習会」を開 催し、学校における薬物乱用防止教育の推進を図った。  　○環境整備５カ年計画における薬物対策事業  ・地域住民や外部からの訪問者に対する啓発を実施し、覚せい 剤などの撲滅を訴え、薬物汚染のない街を目指した。  ・薬物乱用防止に関する啓発ポスターを、府内全域に掲出した。  47　自転車のマナーアップ向上に向けた駐輪場の整備・設置の促進  　○自転車マナーアップ強化月間等を活用し､放置自転車追放の機　　運を高めるための広報啓発活動を推進した。  　○自転車駐輪場の調査結果について、各市町村と情報共有を実施  48　違法駐車排除活動の活性化  　　広報啓発活動の推進による府民意識の向上を図った。  49　不法投棄監視の充実  　○不法投棄の抑制を目的とする監視カメラの適切な管理  　○定期的な道路パトロールによる不法投棄の早期発見と撤去  50　落書き・投棄ゴミの早期排除・ボランティアと協働した取組の推進  　○地域住民との協働  　○落書き消し活動の推進 | |
| 大阪府警察本部  大阪府警察本部  大阪府警察本部  大阪府警察本部  大阪府警察本部  大阪府警察本部  大阪府警察本部  大阪府警察本部 | １　地域安全センター等への活動支援  ○地域安全センターの実態を踏まえ、各警察署と連携して、各地域安全センターを拠点に活動する防犯ボランティアとの合同パトロールなどの取組を推進した。  ２　企業における社会貢献活動への取組の促進  ○各事業者の特性を生かした防犯CSR活動への参加を促進した。  ３　防犯リーダー等の養成及び防犯ボランティア活動への参加啓発の  推進  ○大学生等による防犯ボランティア団体設立を促進し、防犯ボラン  ティア活動の拡充を図った。  ○若手防犯ボランティアの主体性を醸成するための支援として、近畿及び大阪学生安全・安心ボランティア交流会を実施した。  ○自治体、事業者等へ働き掛けを行い、防犯啓発物品等の提供を受け、防犯ボランティア団体への活動支援を実施した。  ○防犯ボランティア相互間の情報共有や活動の拡充、活動意欲の向上を図るため、2.23「第１回大阪ランニングパトロール」や全国地域安全運動大阪府民大会、防犯協会ブロック連絡会議等を開催した。  ４　青色防犯パトロール活動の促進  ○ホームページで青色防犯パトロールの活動事例などを紹介した。  ○実施団体に対して、犯罪の発生分析資料等を提供し、下校時間帯及び夜間帯における活動の拡充に向けた働き掛けを行った結果、昼夜間帯の活動が増加した。  ５　ホームページの活用による防犯ボランティア活動の紹介、防犯ボランティア支援など積極的な情報の提供  ○安まちメールを活用して、防犯イベント、犯罪情報、防犯対策等の情報提供を行った。  ○大阪府警察ツイッターを活用して、防犯キャンペーンや防犯ボランティアの活動状況、特殊詐欺発生情報等の情報を配信した。  ○各種広報啓発の機会を活用するとともに、自治体、事業者等と連携して安まちメールの登録推奨を行い、登録者数が増加した。  ○犯罪発生マップの有効活用による発生時間・場所等の情報発信を行った。  ６　犯罪多発場所等における防犯対策の推進  ○自治体、事業者と連携し、特殊詐欺、ひったくり、女性被害、車上ねらい、部品ねらい等の被害防止キャンペーンを実施した。  ○地域安全センターにおける地域住民と合同の青色防犯パトロールや、夜間パトロールを実施した。  ○学生防犯ボランティアと連携し、小学生に対する誘拐防止教室や防犯クロスロードを実施した。  ○事業者と連携し、社員に対する特殊詐欺被害防止研修を実施した。  ○防犯ボランティア、自治体、警察署等と連携した各種キャンペーンを実施し、防犯意識の高揚を図った。  ○事業者、関係団体等に対し、防犯活動参画に向けた働き掛けを実施した。  ○金融機関等の従業員に対する水際対策研修を実施した。  ○４月、８月、１２月の帰省時期、ＪＲ新大阪駅等において、帰省した息子世代に高齢親族宅への特殊詐欺被害防止啓発や、同親族宅への防犯機能付電話機等の設置を呼び掛けた。  ○消費生活センターや自治体と連携し、高齢者に対する特殊詐欺被害防止の防犯教室を実施した。  ７　犯罪抑止に向けた街頭キャンペーンの実施  ○防犯イベント「2.2安全なまち大阪実現への挑戦」及び全国地域安全運動大阪府民大会を実施した。  ○自治体、関係団体、事業者等に積極的な参加を働きかけ、各種防犯大会、キャンペーン等を実施した。  ８　地域安全マップの普及促進  ○自治体、学校及び教育委員会と連携し、「地域安全マップ」の普及促進を行った。  ９　地域に根ざした少年非行対策を進めるための市区町村における少年非行防止活動ネットワークの構築  ○活動実態に即した支援の実施  ・各種会議等での講演や研修、声掛け活動時の同行指導等、既構築の少年非行防止ネットワークに対する支援を実施した。  10　少年の非行及び犯罪被害防止活動の実施  ○少年非行及び犯罪被害の未然防止活動の推進  ・夜間帯に歓楽街や商業施設等で少年警察ボランティア等と合同補導を実施した。  ・福祉犯被害の未然防止を目的に、歓楽街において、深夜特別補導を実施した。  ・サイバー補導にて、援助交際等を行おうとしていた少年を補導し、福祉犯被害の未然防止を図った。  11　小・中学校における生徒指導体制の強化  ○学校との連携強化  　　　・スクールサポーターによる学校への訪問活動等を実施し、学校との連携強化を図った。  　 　・平成30年度は、新たに３市町の教育委員会及び国立大学法人との間で、「学校・警察相互連絡制度」の協定を締結し、相互連携の強化を図った。  12　少年警察ボランティア及び青少年指導員との連携  ○少年警察ボランティア及び青少年指導員と連携した少年非行防止対策の推進  ・少年サポートチームを結成し、少年警察ボランティア等と連携して、問題を抱える学校の立て直しを支援した。  ・少年指導委員と連携して風俗営業所への立入りを実施した。  ・学校の長期休業期間等に際し、少年警察ボランティア及び青少年指導員と合同補導を実施した。  13　青少年健全育成条例等の効果的な運用  ○インターネット利用に関する教育及び広報啓発活動の推進  ・携帯電話インターネット接続役務提供事業者等と連携した「スマホ・ケータイ安全教室」等を実施した。  ・フィルタリング利用促進に向けた広報・啓発活動を実施した。  ○少年を取り巻く社会環境の整備  ・青少年の夜間立入制限施設の条例遵守状況について、立入調査を実施した。  ・青少年健全育成条例で規制された有害役務営業店舗の把握活動及び立入調査を実施した。  14　少年非行統計に基づく街頭補導活動等各種少年非行防止活動の推進  ○少年非行統計の分析及び効果的な活用  ・少年の溜まり場、い集する時間帯等、分析した情報を少年警察ボランティア等と共有し、街頭補導活動等各種少年非行防止活動に活用した。  15　少年非行防止・暴走族追放のための広報啓発  ○効果的な広報啓発活動の推進  　　・自治体、事業者、少年警察ボランティア等と協働して、非行防止大会、キャンペーン等の広報啓発活動を実施した。  　　・テレビ、FMラジオ、大型電光掲示板等各種広報媒体を活用し、広報啓発活動を実施した。  16　非行等問題行動のある少年に対する立ち直り支援  ○少年個々の特性に応じた立ち直り支援活動の推進  ・学習支援やスポーツ教室等、少年個々の特性に応じた立ち直り  支援活動を実施した。  ○少年に手を差し伸べる活動の推進  ・問題を抱えた少年及び保護者に対して、積極的に働き掛け、  立ち直り支援活動を実施した  ○科学的アプローチを用いた立ち直り支援活動の推進  ・対象少年等に対して、臨床心理士等の資格を有する少年補導職  員による心理テストを実施し、科学的根拠に基づいた立ち直り支援活動を実施した。  17　まちぐるみでの子ども見まもり活動の促進  ○各種キャンペーン、防犯教室等を通じて、防犯ブザーの普及促進を図った。  ○各種会合等の機会を有効活用し、子どもの安全見まもり活動への参画の働き掛けを実施した。  ○犯罪の発生時間・場所等を踏まえ、大阪府警察スクールサポーター等を効率的に運用するとともに、防犯ボランティアと緊密に連携し、防犯ボランティア活動の活性化を図った。  18　非行防止・犯罪被害防止教室の実施  ○小学校高学年に重点を置いた非行防止教室等の実施  ・小学校高学年に対して規範意識の向上を図るため、大阪市内小学校での非行防止教室等を実施した。（小学校５年生対象：実施校294校／296校、実施率99.3％）  19　繁華街等における防犯設備の整備  ○商店街等との連絡会議等を通じて防犯カメラ等の設置促進を働きかけた。  ○歓楽街等に設置し既設防犯カメラシステムの点検、補修を行った。  20　自転車通行環境の整備  ○自転車通行環境の整備  ・高槻市北部の自転車道整備に合わせ、府下初めてとなる「自転車一方通行」規制を実施した。  ○自転車の通行に係る危険箇所の点検  ・視距阻害交差点対策を通して、自転車の通行に係る危険箇所等の  点検を実施した。  21　地域における防犯カメラ等効果的な防犯設備の普及促進及び整備  ○自治体に対する防犯カメラ等の防犯環境整備の働き掛けを行うとともに、防犯カメラ設置に係る各種支援を行った。  ○通学路、公園等を中心とした防犯カメラの設置促進を行った。  ○JR南吹田駅等の整備事業に伴う防犯環境を整備した。  22　官公庁、交番等への防犯カメラ等の設置による地域の安全の確保  ○交番等における防犯カメラの管理  23　住まいの防犯対策の普及  ○ポスター、リーフレット等を活用して、「防犯モデルマンション」及び「防犯モデル駐車場」を普及促進させるための広報啓発活動を実施した。  ○「大阪府防犯優良戸建住宅認定制度」、「大阪府防犯優良戸建住宅外構認定制度」及び「大阪府防犯優良低層マンション認定制度」を普及促進させるために、住宅侵入犯罪等抑止対策協議会と連携して、防犯キャンペーンやホームページによる広報啓発活動を実施した。  24　ひったくり防止カバーの普及促進  ○事業者等と連携し、ひったくり防止カバー取り付けキャンペーンを実施した。  ○ひったくりの発生実態に応じた防止カバーの普及促進  ・毎月１１日の「ひったくり防止デー」等において、自治体、関係機関、事業者、学生ボランティア等と連携して、ひったくり防止カバーの取付キャンペーンを実施した。  ・協力団体等に対し「若い女性に好まれるデザイン」の新規カバー製作を働き掛け、同カバーが製作された。  ・各種会合における防犯教室、府警ホームページ等で広報啓発を実施した。  25　子どもや女性を対象とした性犯罪等の未然防止対策の推進  ○性犯罪等の前兆事案に対する初動捜査を徹底の上、早期に行為者を特定して検挙、指導･警告を実施するなど、未然防止を図った。  ○再犯防止措置対象者に対する所在確認や面談を行うなど、再犯の未然防止を図った。  ○防犯ブザーの配布や各種防犯教室を実施するなどして、子どもを犯罪から守る機運の醸成を図った。  ○大阪府教育庁と連携して各自治体等の学校安全に関する指導者に対し、講習会を実施した。  ○通勤通学時間帯において、鉄道警察隊、鉄道事業者等と連携して列車内ちかん追放キャンペーンを実施するなど、性犯罪被害防止に向けた効果的な広報啓発活動を実施した。  ○府内の大学職員を招集し、性犯罪被害防止の講習会を開催した。  26　サイバー犯罪被害防止対策の推進  ○インターネットバンキングに係る諸対策  ・金融機関の顧客に対する被害防止対策を推進した。  ・悪用される口座の供給源を遮断する取組を推進した。  ○サイバー犯罪の手口に関する関係機関との情報共有  ・自治体、商工会議所等の関係機関とサイバー犯罪の最新手口を  情報共有した。  ○広報啓発の実施  ・留学生に対する防犯教室を実施した。  ・サイバー防犯ボランティアの拡充（４団体加入）及び支援を  実施した。  ・デジタルサイネージを利用した広報啓発活動を推進した。  ・ポスター、チラシを作成し配付した。  ・阪急三番街において、フィッシング防止キャンペーンを実施した。  27　特殊詐欺被害防止対策の推進  ○事業者等の協力を得て、特殊詐欺被害防止広報用のチラシ、ティッシュ等を作成、配布を実施した。  ○４月、８月、１２月の帰省時期、ＪＲ新大阪駅等において、帰省した息子世代に高齢親族宅への特殊詐欺被害防止啓発や、同親族宅への防犯機能付電話機等の設置を呼び掛けた。  ○消費生活センターと連携して事業者向けの高齢者見守りハンドブックを作成・配布し、事業者に対し高齢者が特殊詐欺等被害に遭わないための見守りの協力を依頼した。  ○被害防止に関する広報啓発活動の実施  　　・各自治体等と協働し、広報啓発を実施した。  ・警察署及び自治体のホームページにおいて、主な手口、発生状況、防止方策等を紹介し、特殊詐欺に関する注意喚起を図った。  ・特殊詐欺の具体的な防犯対策が盛り込まれたチラシ等を作成、配布を実施した。  ○高齢者に対して留守番電話機能の活用や防犯機能付電話機等の設置を呼び掛けた。  ○警察庁から還元された名簿登載者に対して被害防止啓発ハガキの郵送による注意喚起を実施した。  ○特殊詐欺被害防止コールセンターを開設し、前記名簿登載者に対して電話による注意喚起を実施した。  28　水際対策の強化推進  ○金融機関職員等に対して「声かけ訓練」や具体例を交えた防犯指導等により協力を要請し、未然防止対策を推進した。  ○金融機関に対して高齢者に対するＡＴＭ引出制限の協力依頼を  行った。  ○緊急配備の実施、安まちメールの配信等、欺罔電話入電時における当該地域に対する集中的警戒を実施した。  29　だまされないための電話対策の推進  ○自治体に対して防犯機能付電話機等貸出事業の予算化に向けて働き掛け、１１自治体で自動録音装置等の貸出事業が実施された。  ○キャンペーンや防犯教室などを通じて、高齢者や高齢者の親族等に対し、留守番電話機能の活用及び防犯機能付電話機等の設置を働き掛けた。  30　企業等と連携した自動車関連犯罪の被害防止対策の推進  ○キンチョウスタジアムにおいて、広報啓発うちわ等を配布する  キャンペーンを実施した。  ○関係団体・企業等への協力要請  ・「大阪府自動車盗難等防止対策協議会」総会を開催し、各種防犯対策への協力を働き掛けた。  ・防盗性能の高い自動車の開発及び防犯器具普及について働き掛けを実施した。  ○被害防止の広報啓発  ・発生実態に応じてツイッター等による情報発信を実施した。  ・各種団体に働き掛けて、ビニール懸垂幕等を製作・配布した。  31　駐車場・駐輪場設置者等への防犯設備の整備に係る啓発、協力要請  ○｢大阪府自動車盗難等防止対策協議会｣総会の開催  ○事業者等に対し、防犯啓発物品の作成等、防犯活動への参画を働き掛けた。  ○自動車関連犯罪被害防止のため、駐車場管理団体に対し､防犯カメラ等防犯環境整備の促進を働き掛けた。  32　自転車の鍵掛け及び防犯効果の高い鍵の取付の啓発・指導  ○自転車盗難防止に向けた意識啓発の高揚  ・広報啓発を実施した。  ・錠前メーカーへの働きかけを行った。  ・子どもの安全見まもり活動時等の様々な機会を捉え、自転車の鍵掛け等について広報啓発を実施するとともに、不正開錠に強いシリンダー錠等を推奨した。  ・自転車販売店に対し、自転車購入者に対する「鍵かけの励行」や  「施錠設備の取付け」等の広報資料の配付及び注意喚起の実施について働き掛けた。  ・最も被害に遭っている中高生を対象に、防犯教室等を継続して  実施した。  ○「大阪府自転車盗難防止対策協議会」との連携  ・錠前メーカーに対し、防犯性能の高い錠前及び施錠設備のない  折りたたみ自転車等に装備可能な錠前開発を働き掛けた。 | |

令和元年度　構成団体活動計画

|  |  |
| --- | --- |
| 団体名 | 令和元年度活動計画 |
| 大阪市工業会連合会 | １　市工連会員である地域工業会・産業会に対し、各地域で開催される  　キャンペーンやイベントへの積極的な参画を依頼する。  ２　各種防犯対策キャンペーンイベントなどを市工連会員である地域工業会・産業会を通じて広報を依頼するとともに、市工連ホームページで広報する。  ３　啓発冊子やリーフレットを市工連会員である地域工業会・産業会に対して会員企業への配布を依頼するとともに、市工連で掲示・配架を行うにより周知を図る。 |
| 大阪市子ども会育成連合協議会 | １　「子どもの生命と安全を守る」活動  　・子どもの生命と安全を守る講習会等実施  　・子どもと話そう３６５  　・安全教育の推進  ２　各区子ども会において、警察等を迎えての防犯教室や交通安全教室の実施  ３　各区子ども会においての見守り隊の協力 |
| 大阪市社会福祉協議会  大阪市ボランティア・市民活動センター | ○　防犯推進月間における各種防犯PRを行う。  ○　各区社会福祉協議会において、地域の防犯ボランティア団体等と連携を図りながら、地域における防犯活動に参加する等の取組みを継続して実施する。 |
| 大阪市商店会総連盟 | １　各商店街で区役所等と連携し、啓発物の配布･掲示を実施する。  ２　各区のイベント等において、市民へ安全･安心を呼びかける防犯啓発活動を実施する。 |
| 大阪市青少年活動協会 | １　知識の普及  　　引き続き、安全のための知識を普及するために、青少年活動指導者対象の研修会や講座を開催し、また、依頼があれば講師として「指導者がおこなう安全管理のチェックポイント」や「ＫＹＴ（危険予知トレーニング）の活用」などの指導をおこないます。  　　また、自然体験活動の理解を深め、防災のノウハウや対応策を学ぶことで、体験的な防災教育を推進できる人材育成をおこないます。  　・（一財）大阪教育文化振興財団「地域こども体験活動事業」講師登録    ・青少年活動リーダースクール  　　野外活動指導者養成講習「野外活動における安全管理」  　・大阪市青少年指導員研修会  ２　防犯カメラの設置  　　指定管理者として管理・運営をおこなっている、大阪市立長居ユースホステル（東住吉区）においても、引き続き設置した監視カメラにより、犯罪防止効果を高めます。 |
| 大阪市青少年活動協会 |
| 青少年指導員連絡協議会 | ○　指導ルーム活動の実施  　　毎月２５日を「統一指導ルームの日」と設定して、市内全域で夜間巡視を継続していきます。 |
| 大阪市青年団体協議会 | １　会合や事業参加への行き帰りの注意喚起（歩きスマホの自粛、ひったくりへの注意）  ２　啓発冊子の配布と内容説明  ３　推進月間の広報  ４　加盟団体地域の安全運動推進活動への参加 |
| 大阪市地域女性団体協議会 | １　女性学習会を通じた「地域における安全・安心なまちづくり」に　　ついての学習および啓発  ２　安全ガイドブック等の啓発冊子の配布、掲示  ３　地域安全運動キャンペーンへの参加  ４　推進月間のＰＲやひったくり等についての注意喚起 |
| 大阪市地域振興会 | ○　各区において、防犯ボランティア活動を展開し、区役所、警察署、  各防犯ボランティア団体と連携を図りながら、今後も防犯活動を展開する。 |
| 大阪市手をつなぐ育成会 | １　子ども安全見守り活動への協力  　所管施設において「こども110番の家」のステッカーを掲示し、子どもの安全確保に協力する。  ２　防犯パトロール活動への協力  　　所管施設所在の連合町会と協力して防犯提灯の設置および年末警戒パトロールに参加する。  ３　犯罪抑止活動  　所管施設前の生活道路の清掃を兼ねて犯罪抑止の見守りを行う。また、町会が防犯カメラを設置する際に所管施設の場所を一部提供して犯罪抑止につなげている。 |
| 大阪市PTA協議会 | ○　理事会・研修会の際、安全なまちづくりに関する事例発表、資料を配付し、各校園ＰＴＡ、各区ＰＴＡ協議会との連携を深める。 |
| 大阪府防犯協会連合会  大阪府防犯協会連合会 | １　地域安全運動・歳末警戒の実施  　○春と秋の地域安全運動及び歳末警戒の実施  　○全国地域安全運動大阪府民大会の開催（警察との共催）  ２　広報啓発活動の実施  　○「大阪府安全なまちづくり推進会議」「大阪市安全なまちづくり推進協議会」、大阪府金融機関防犯対策協議会、質屋防犯対策協議会防犯設備士協会等と協働した活動の推進  　○機関紙「防犯おおさか」での広報啓発（年３回発行）  　○「安全なまちづくり（地域安全活動資料）」、地域安全運動及び歳末警戒時のチラシ・グッズ等の作成配布  　○ホームページの運営（犯罪発生状況、安全なまちづくり関係など）  　○暴力団排除活動の推進（暴力団追放府民大会の後援等）  　○覚醒剤、危険ドラッグ等薬物乱用防止の広報  　○特殊詐欺及び悪質商法の被害防止広報（高齢者対策の推進）  　○自転車防犯登録制度の勧奨と鍵掛けツーロック運動等の推進  　○防犯関連図書、防犯手帳、その他各種防犯資料の斡旋  ３　防犯団体への支援活動  　○防犯団体が実施する防犯対策・活動等への助言・支援活動  　○防犯団体等へのＤＶＤ等貸し出し  ４　防犯ボランティア活動の活性化  　○防犯功労者に対する各種表彰  　○地域交流会の開催による相互啓発と自治体・警察との接点づくりの提供による活動の継続及び発展の意識づけ、活動支援環境の充実  　○「学生ボランティア育成支援活動」の推進による防犯ボランティアリーダーの育成  ５　防犯キャンペーンへの支援  　　ひったくり防止カバー、防犯ブザー等の配布、  盗難防止ネジ等の斡旋  ６　防犯設備及び資機材の普及促進  　○防犯建物部品（CPマーク）等の優良防犯器具の普及促進  　○防犯モデルマンション、防犯モデル駐車場、防犯器具等登録制度  の普及促進  　○古物営業等の標識、台帳及び迷惑防止看板等の斡旋  ７　有害環境浄化に向けた取組  ○風俗営業所管理者対象の定期及び処分時講習の実施（受託事業）  　○風俗営業許可及び構造、設備変更申請に伴う営業所等の調査(受託事業)  ８　大阪府警察防犯対策高度化協働研究会への参画 |
| 大阪市保護司会連絡協議会 | 〇　市内24地区保護司会が、自地区において特殊詐欺被害防止の周知と理解を促す活動を展開し、地域の防犯意識の向上に努め、安全・安心な地域社会づくりを強力に推進させていく。  〇　区民まつりなどのイベント会場や街頭においてイベントの参加者や街頭を通行する市民を対象に、啓発活動を実施する。  〇　広報・啓発の際に配布する活動物品を一括で調達し、各地区保護司会に分配する。  〇　平成25年度よりデータを蓄積しているアンケート調査を今年度も実施し、啓発活動の効果を確認する。 |
| 大阪市民生委員児童委員協議会 | １　地域の子どもたちを犯罪から守るため、地域内の各団体と協力して登下校の見守りを実施  ２　夏休み期間に、夜回りを実施(数区にて実施)  ３　ひったくり、振り込め詐欺などの特殊詐欺の注意喚起 |
| 大阪市老人クラブ連合会 | １　高齢消費者被害防止講習会の開催  ２　交通安全大会・講習会等への参加  ３　ひったくり等についての注意喚起  ４　特殊詐欺についての注意喚起及び講習会の開催  ５　大老連機関紙に啓発記事を随時掲載 |
| 大阪青年会議所 | ○　防災に関する会員への啓発 |
| 大阪府警備業協会  大阪府警備業協会 | 「安全なまち大阪」の確立に向けた公的事業に対する積極的な参加・推進を令和元年度の事業計画に掲げ、次の活動を実施する。  １　地域社会の安全と安心の確保に貢献するため、街頭犯罪をはじめとする各種犯罪等の未然防止活動の実施  ○「街頭犯罪及び特殊詐欺の抑止」を主眼とした、府民の共感と信頼を得る協会独自の取り組みとしての防犯広報・啓発活動の実施  〇府下警察署が主催する街頭キャンペーン等への積極的参加  ２　各種事件事故防止活動時等における防犯意識の普及・啓発活動の実施  ○全国地域安全運動府民大会への参加  ○大阪安全なまちづくりキャンペーンへの参加  ○会報等への「安全なまちづくり」に関する活動等の掲載  ○「防犯・防災総合展 in KANSAI 2019」への参加による防犯意識の普及啓発活動の実施  ○所轄警察署防犯協会への活動支援  ３　子どもを守る活動の実施  ○「大警協安全安心まちづくりメール」による子どもを守る活動  　の実施 |
| 大阪府錠前技術者防犯協力会 | １　警察等と連携した防犯教室、防犯キャンペーンの参画  ２　安全な錠前取替無料相談及び会員業者の紹介  ３　府下の「放置自転車施解錠業務」（府・市・府警）への会員業者の派遣  ４　府・市・警察の「安全なまちづくり推進協議会委員」への参画  ５　「大錠防犯啓発コーナー」の広報活動（曽根崎コミュニティプラザ、各警察署、ＡＴＣ輸入住宅促進センター）  ６　毎年開催の「防犯防災総合展」に出展  ７　ホームページでの広報啓発活動（大阪府警のホームページにリンク）  ８　出張防犯塾の開催（一般、事業者対象）  ９　防犯プロモーションを主眼としたハウジング業界との「パートナーシップ」の構築（連携及び協働）  １０　建築設計・建築デザイン等業界団体等の防犯啓発と安全な錠前の普及活動 |
| 大阪府防犯設備士協会  大阪府防犯設備士協会  大阪府防犯設備士協会 | １　大阪府等が実施する安全・安心なまちづくりへの積極的参画  （１）府・市町村安全なまちづくり推進会議（協議会）及び幹事会への積極的な働きかけ  大阪府安全なまちづくり推進会議等への参画を通じ、防犯対策の重要性を訴え、専門的立場で積極的な助言等を行い、街頭防犯カメラの設置等具体的な形で各市町村が実施する安全・安心なまちづくりに貢献する。  （２）警察等が推進する地域安全運動等への参加  　　　警察等が行う地域安全活動へ積極的に参加するとともに、府民の要請に応じ、防犯診断、防犯指導を実施する。  （３）一般住宅への侵入犯罪抑止活動の強化  　　　住侵協の決定により、大阪府防犯優良戸建住宅認定制度が一般に公開されており、、「トリヴェール和泉はつが野メグリエシティ」へもこの制度の適用されている。今後更に、大阪府警察本部、住侵協及び住宅生産振興財団との連携のもと、この制度の普及・促進を図るとともに、大阪府防犯優良戸建住宅外構認定制度、大阪府防犯優良低層マンション認定制度の積極的な推進及び　防犯性能を備えた大阪府防犯モデルマンション登録制度の支援を強化し、住宅侵入犯罪の抑止活動に貢献する。  （４）万引防止対策の普及・促進  3月6日、「大阪府万引き総合対策協議会」が開催され、当協会もそのメンバーとして参加した。大阪府警を始め、万引防止会議のメンバーと連携し、防犯機器を中心とした万引防止対策の普及・促進を図る。  （５）自動車盗難等の防止活動の推進  　　　2月25日「大阪府自動車盗難等防止対策協議会」が開催され、それぞれの立場で対策を推進することとなり、府警を始め、同協議会のメンバーと連携し、駐車場への防犯カメラの設置の促進やナンバープレート盗難防止ネジの普及および防犯機器都を中心とした自動車関連犯罪の抑止活動強化を図る。  ２　優良防犯設備・機器設置の促進及び広報啓発の推進  （１）優良防犯設備・機器等の設置及び維持管理  　　　大阪府を始め、市町村等推進する防犯対策の一環としての街頭防犯カメラの設置など、府民、自治体、事業者等の依頼に基づく優良防犯設備等の設置などを中心とした地域のインフラの整備に積極的に取り組む。  （２）優良防犯設備機器・システムの広報啓発の推進  　　　防犯設備・機器のセミナー等を開催し、優良防犯機器認定制度（ＲＢＳＳ制度）など、最新の防犯設備機器・システムの普及促 進及び知識の啓発に努める。  （３）常設展示場の設置と各種イベントへの積極的参加  　　　曾根崎警察署地下の大阪府警広報コーナーに設置の防犯設備・機器常設展示場は維持するとともに、各種イベントへ積極的に参画し、優良防犯設備機器の展示、防犯相談コーナーの開設や防犯講話の実施を通じて、当協会の活動及び優良防犯設備機器・システムの広報啓発に努める。  ３　 協会体制の充実強化と事業内容等の広報宣伝活動の活性化  （１）協会体制の充実強化  （２）事業内容等の広報宣伝活動の活発化  　　　昨年「広報委員会」を設置し、ホームページの有効活用をはじめ、協会広報啓発用パネルの作成展示など、広く府民に協会の事業内容及び活動状況を広報啓発する。また、報道機関への積極的なアプローチ、関係団体の機関誌等への掲載等を積極的に展開する。  ４　 防犯対策支援のための高度な知識を持つ人材の育成と技術の向上  （１）防犯設備士養成講習等の支援  　　　（公社）日本防犯設備協会が行う防犯設備士養成講習等を支援し、防犯設備士の養成及び能力向上に努めるとともに、総合防犯設備士等指導者の養成に努める。  （２）防犯設備アドバイザーの拡充と技術・能力の伝承  総会時の防犯セミナー及び防犯設備アドバイザーに対する講習会や実地教育を通じて防犯設備アドバイサーの能力向上を図ることにより、当協会の専門性と指導性への信頼を高める。特に、世代交代を図るため、防犯診断や防犯講話の技術・能力の伝承を図るための機会を作る。 |
| ガールスカウト大阪府連盟 | １　指導者研修を行い、活動時の安全については必ず指導する。  ２　ガールスカウト活動を通じて、地域社会における危険と安全を体験し、少女と若い女性の心を育てる。  ３　ＳＮＳなどの個人情報の扱い方の注意点の確認  ４　ガールスカウト日本連盟発行「子どもの保護と安全に関する成人会員ガイドライン」を成人会員に周知する。 |
| 日本郵便株式会社  大阪北郵便局 | １　広報啓発物の掲示等の推進  ２　こども110番  ３　大阪府高齢者にやさしい地域づくり推進協定に基づく地域づくりの推進  ４「協賛型かもめタウン」による防災・防犯啓発活動 |
| 大阪府  大阪府  大阪府  大阪府  大阪府 | １　大阪府安全なまちづくり推進会議の取組  　○総会の開催  　　・オール大阪の安全なまちづくりに向けた目標の設定等  　○防犯キャンペーンの実施  　　府民の自主防犯意識の向上を図るため、安全なまちづくり  推進月間を中心として防犯キャンペーンを実施する。  ２　地域安全センターの設置促進・活動支援  　○地域安全センター未設置小学校区への働きかけ  　○治安対策ニュース等の広報媒体を活用して、地域安全センター  　　の好事例、好取組を紹介し、ボランティア団体の活性化を図る  　○地域安全センターと協同し、ボランティア団体の活性化を図る  ３　企業における社会貢献活動への取組の促進  　○公民連携デスクと連携した企業への働きかけ  　○各種防犯啓発物品の提供依頼や従業員に対する防犯意識向上のための研修を実施する  ４　防犯リーダー等の養成とボランティア活動への参加推進  　○府警と連携した研修会等の開催によるリーダーの養成  　○ランニングパトロール等の「ながら見守り」活動を推進し、防犯  　　ボランティア活動に参加しやすい環境の整備を図る  　○Twitterを活用して、若い世代に対する広報啓発活動を推進  ５　青色防犯パトロール活動の促進  　○事業者団体への青色防犯パトロール車両寄贈の働きかけと、寄贈された車両の市町村への配布  　○青色防犯パトロール車両による登下校時見守り活動の支援  　○自治体に対する地域見守り力向上事業（青色防犯パトロール車へのドライブレコーダー取り付け補助事業）の予算化に向けた働きかけ  ６　ホームページの活用による防犯ボランティア活動の紹介・支援等  　積極的な情報の提供  　○防犯ボランティアの取組事例の紹介  　○大阪府安全なまちづくりボランティア団体表彰受賞団体の紹介  ７　庁内ウェブページ等を活用した府職員の防犯意識の向上や防犯　活動への参加促進  ８　基礎自治体との連絡調整  　○市町村防犯担当者連絡調整会議の開催  　○自治体への犯罪情報の提供  　○防犯環境整備状況の把握・資料化と情報共有  ９　教職員に対する安全対策研修の促進及び防犯教育の推進支援  　○「防犯教室講習会」の開催  　○「学校安全教室推進事業交通安全教室」の開催  　○「地域安全マップづくり」の取組  10　犯罪多発場所等における防犯対策の推進  　　犯罪情勢に合わせた、自治体への働き掛け、防犯研修、キャンペーン等の実施  11　実践的・体験型交通安全事業の実施  　○効果的な交通安全講習の実施  12　犯罪抑止に向けた街頭キャンペーンの実施  　○安全なまちづくり推進月間における府内の防犯気運の醸成に　　向けた、キャンペーンの実施  13　地域安全マップの普及促進  　○地域安全マップ作成マニュアルなどの情報提供による、「地域　　安全マップ」の普及促進及び作成支援  14　府民に対する「治安対策に向けたアンケート調査」の実施  　○「おおさかＱネット」を活用した調査の実施  15　地域に根ざした少年非行対策を進めるための市区町村における 少年非行防止活動ネットワークの構築  16　少年の非行及び犯罪被害防止活動の実施  　○深夜における声掛け活動等の実施  　○インターネット上のいじめ等対策事業の実施  17　小・中学校における生徒指導体制の強化  　○小学校高学年に対する非行防止教室等の実施  　○中学校に「こども支援コーディネーター」の配置  　○小中学校生徒指導体制の推進  18　少年警察ボランティア及び青少年指導員との連携  　　少年非行防止活動ネットワークにおける連携  19　青少年健全育成条例等の効果的な運用  　○有害環境浄化活動の促進  　○スマートフォン等を介した被害の防止に向けた取組の促進  20　少年非行防止・暴走族追放のための広報啓発  　○様々な広報媒体を用いて効果的な広報の推進  21　非行等問題のある少年に対する立ち直り支援  　○少年個々の特性に応じた立ち直り支援の実施  22　少年非行防止に向けた保護者・家庭への支援  　○少年サポートセンター育成支援室の立ち直り支援を通じた保護  　　者・家庭への支援  23　無職少年に対する自立・就労支援  　○大阪府子ども・若者民間支援団体連絡会議の活用  　○「青少年スキルアップサポートモデル事業」の実施  　○ＯＳＡＫＡしごとフィールドにおいて大阪府地域若者サポートステーションと一体的に支援を実施することにより若年無業者の職業的自立支援を実施  24　まちぐるみでの子ども見まもり活動の促進  　○事業者団体と連携した防犯ブザーの普及  　○子ども安全見まもり活動への参画の働き掛け  25　学校の安全確保対策の推進  　○地域学校安全指導員（スクールガード・リーダー）の配置  26　非行防止・犯罪被害防止教室の実施  　○小学校高学年に対する「非行防止・犯罪被害防止教室」の実施  27　道路・公園における防犯環境の整備  　○府営駐車場内の、監視カメラ等による監視体制の維持、防犯ポ　　スターの掲示  28　無電柱化（電線共同溝）事業の促進及び美観形成等による交通・  　防犯環境の整備  29　地域における防犯カメラ等効果的防犯設備の普及促進及び整備  　○自治体に対する防犯カメラ等の防犯環境整備の働き掛け及び  　　設置に係る各種支援  30　住まいの防犯対策の普及  　○「大阪府防犯優良戸建住宅認定制度」、「防犯モデルマンション」  　　等の広報啓発活動  31　府営住宅における防犯環境の整備  　○府営住宅の防犯仕様への対応  32　ひったくり防止カバーの普及促進  　○ひったくり発生実態に応じた防止カバー普及促進  33　子どもや女性を対象とした性犯罪等の未然防止対策の推進  　○事業者団体と連携した防犯ブザーの普及  　○「こども110番の家」、「動くこども110番」の普及促進  　○女性に対する性犯罪被害防止研修・キャンペーン等の実施  　○府内企業に対する防犯研修の実施  　○青色防犯パトロール車両による登下校時見守り活動支援  34　サイバー犯罪被害防止対策の推進  　○サイバー犯罪の手口に関する関係機関との情報共有  35　特殊詐欺被害防止対策の推進  　○特殊詐欺被害防止緊急対策事業による市町村への特殊詐欺対　　策機器の普及促進  　○府内各部局、警察、自治体、事業者等と連携した被害防止に関する広報啓発の実施  　○被害防止に関する広報啓発活動の推進  36　だまされないための電話対策の推進  　○自治体に対する特殊詐欺対策機器貸出事業の予算化に向けた  　　働き掛け  　○府ホームページ等における特殊詐欺対策機器の紹介  37　生活保護をはじめとする不正受給事犯対策  　○生活保護制度の適正化に向けた働き掛け  38　高齢者の見守り活動の充実など支援体制の充実  　○警察本部等と連携した見守り強化のための啓発  　○公民一体の高齢者の見守り活動の推進  39　企業等と連携した自動車関連犯罪の被害防止対策の推進  　○関係団体・企業と連携した広報啓発活動の実施  40　駐車場設置者等への防犯設備の整備に係る啓発、協力要請  　○「大阪府自動車盗難等防止対策協議会」における関係団体・企  　　業と連携した広報啓発活動の実施  41　自転車の鍵掛け及び防犯効果の高い鍵の取付の啓発・指導  　○「大阪府自転車盗難等防止対策協議会」等と連携した自転車盗  　　難防止に関する広報啓発の実施  42　重層的なネットワークを活用した自転車盗防止対策の推進  　○「大阪府自転車盗難等防止対策協議会」を活用した自転車盗難  　　防止対策の実施  43　社会のルール・マナー向上のための広報・啓発活動の推進  　○「大阪府中学校生徒会サミット」の開催  　　・規範意識の醸成  　　・市町村内のネットワーク構築や生徒会活動の活性化の推進  44　地域における規範意識高揚キャンペーン（自転車の放置、無灯火  　二人乗り等の追放）の推進  　○「大阪府自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」に基  　　づいた活動の推進  45　薬物乱用防止啓発活動  　○薬物乱用防止の広報啓発活動の実施  　○学校における薬物乱用防止教育の実施  46　自転車のマナーアップ向上に向けた駐輪場の整備・設置の促進  　○放置自転車追放の気運を高めるための広報啓発活動を推進  　○自転車駐輪場の調査及び情報提供  47　違法駐車排除活動の活性化  　○広報啓発活動の推進による府民意識の向上  48　不法投棄監視の充実  　○不法投棄の抑制を目的とする監視カメラの適切な管理  　○定期的な道路パトロールによる不法投棄の早期発見と撤去  49　落書き・投棄ゴミの早期排除・ボランティアと協働した取組の推進  　○地域住民との協働  　○落書き消し活動の推進 |
| 大阪府警察本部  大阪府警察本部  大阪府警察本部  大阪府警察本部  大阪府警察本部 | １　地域安全センター等への活動支援  ○地域安全センターの更なる活性化に向けた効果的な活動の支援  ２　企業における社会貢献活動への取組の促進  ○事業者のCSR活動への参加促進  ○事業者と連携した安全なまちづくりの推進  ３　防犯リーダー等の養成及び防犯ボランティア活動への参加啓発の推進  ○大学生等の防犯ボランティア団体設立によるボランティア活動の拡充  ○若手防犯ボランティアの主体性を醸成するための支援の実施  ○自治体、事業者等による防犯ボランティア団体への支援活動の促進  ○防犯ボランティア団体相互の連携に向けた支援の実施  ○大阪ランニングパトロールをはじめとした「ながら見守り活動の普及推進」  ４　青色防犯パトロール活動の促進  ○犯罪等発生実態に即した効果的な青色防犯パトロール活動の働き掛け  ５　ホームページの活用による防犯ボランティア活動の紹介、防犯ボランティア支援など積極的な情報の提供  ○先進活動事例、イベント、犯罪情報、防犯対策情報等の提供  ○安まちメールの登録勧奨  ○犯罪発生マップの有効活用  ６　庁内ウェブページ等を活用した府警職員の防犯意識の向上や防犯活動への参加促進  ７　犯罪多発場所等における防犯対策の推進  ○犯罪情勢に合わせた、自治体、事業者、防犯ボランティアへの働き掛け、防犯研修、キャンペーン等広報啓発活動の実施  ８　犯罪抑止に向けた街頭キャンペーンの実施  ○安全なまちづくり推進月間における府内の防犯気運の醸成、キャンペーンの実施  ○地域安全運動等を通じた防犯意識の高揚、自主防犯行動促進のためのキャンペーンや表彰等の実施  ９　地域安全マップの普及促進  ○地域安全マップ作成にかかる参考情報の提供  10　地域に根ざした少年非行対策を進めるための市区町村における少年非行防止活動ネットワークの支援  ○活動実態に即した支援の実施  11　少年の非行及び犯罪被害防止活動の実施  ○少年非行及び犯罪被害の未然防止活動の推進  ・関係機関・団体等との合同補導の実施  ・地域の実態に即した街頭補導活動の強化  ・歓楽街における夜間帯の街頭補導活動及び少年を福祉犯被害から守る活動の推進  ・サイバー補導による犯罪被害の未然防止活動の推進  12　小・中学校における生徒指導体制の強化  ○学校との連携強化  13　少年警察ボランティア及び青少年指導員との連携  ○少年警察ボランティア及び青少年指導員と連携した少年非行防止対策の推進  14　青少年健全育成条例等の効果的な運用  ○インターネット利用に関する教育及び広報啓発活動の推進  ○有害環境浄化活動の促進  15　少年非行統計に基づく街頭補導活動等各種少年非行防止活動の  推進  ○少年非行統計の分析及び効果的な活用  16　少年非行防止・暴走族追放のための広報啓発  ○効果的な広報啓発活動の推進  17　非行等問題行動のある少年に対する立ち直り支援  ○少年個々の特性に応じた立ち直り支援活動の推進  ○少年に手を差し伸べる活動の推進  ○科学的アプローチを用いた立ち直り支援活動の推進  18　まちぐるみでの子ども見まもり活動の促進  ○犯罪の発生時間・場所等を踏まえた見守り活動の推進  19　非行防止・犯罪被害防止教室の実施  ○小学校高学年に対する「非行防止・犯罪被害防止教室」の実施  20　繁華街等における防犯設備の整備  ○歓楽街（繁華街）の商店街等に対する防犯カメラ等の設置促進  ○既設防犯設備の点検・補修  21　自転車通行環境の整備  ○自転車通行空間の整備  ○自転車通行環境の整備  ○自転車の通行に係る危険箇所の点検  22　地域における防犯カメラ等効果的な防犯設備の普及促進及び整備  ○自治体に対する防犯カメラ等の防犯環境整備の働き掛け及び設置に係る各種支援  ○都市の整備事業に伴う防犯環境整備の促進  23　交差点カメラの設置による、犯罪等の抑止対策の推進  ○交差点カメラの設置  24　官公庁、交番等への防犯カメラ等の設置による地域の安全の確保  ○交番等における防犯カメラの設置  25　住まいの防犯対策の普及  ○大阪府防犯協力会連合会と連携した「防犯モデルマンション」、「防犯モデル駐車場」等の広報啓発活動  ○「防犯モデルマンション」及び「防犯モデル駐車場」の普及促進  ○「大阪府防犯優良戸建住宅認定制度」，「大阪府防犯優良戸建住宅外構認定制度」及び「大阪府防犯優良低層マンション認定制度」の普及促進  26　ひったくり防止カバーの普及促進  ○ひったくりの発生実態に応じた防止カバーの普及促進  27　子どもや女性を対象とした性犯罪等の未然防止対策の推進  ○性犯罪等の前兆事案に対する迅速な対応  ○再犯防止措置対象者に対する再犯防止対策の推進  ○女性に対する性犯罪被害防止研修・キャンペーン等の実施  ○発生状況に即した子どもや女性を守る機運の醸成  ○研修会等の実施  ○犯罪被害防止に向けた効果的な広報啓発活動の推進  28　サイバー犯罪被害防止対策の推進  ○インターネットバンキングに係る諸対策の推進  ・金融機関の顧客に対する被害防止対策の推進  ・悪用される口座の供給源の遮断  ○サイバー犯罪の手口に関する関係機関との情報共有  ○広報啓発活動の実施  ・留学生・外国人技能実習生に対する各種教養の実施  ・サイバー防犯ボランティアの更なる拡充と活動支援  ・あらゆる広報媒体・方法を活用した啓発活動の推進  29　特殊詐欺被害防止対策の推進  ○自治体、事業者等と連携した被害防止に関する広報啓発の実施  ○キャンペーン等の広報啓発活動を通じた防犯機能付電話機等の普及促進  ○消費生活センターと連携した被害防止対策の推進  30　水際対策の強化推進  ○金融機関職員等への声かけ等の協力要請による未然防止対策の  推進  ○金融機関に対するATM引出制限の協力依頼の推進  ○欺罔電話入電時における集中警戒の実施  31　だまされないための電話対策の推進  ○自治体への防犯機能付電話機等の貸出事業等予算の働き掛け  ○高齢者等に対する防犯機能付電話機等の設置及び留守番電話機能の活用の呼びかけ  32　企業等と連携した自動車関連犯罪の被害防止対策の推進  ○関係団体・企業と連携した広報啓発活動の実施  ○盗難防止ネジ等の普及促進  33　駐車場・駐輪場設置者等への防犯設備の整備に係る啓発、協力要請  ○「大阪府自動車盗難等防止対策協議会」の開催  ○関係団体・企業と連携した広報啓発活動の実施  ○犯罪発生実態に即した防犯環境整備へ向けた働き掛け  34　自転車の鍵掛け及び防犯効果の高い鍵の取付の啓発・指導  ○自転車盗難防止に向けた広報啓発の実施  ○防盗性能の高い錠前の普及促進  35 重層的なネットワークを活用した自転車盗防止対策の推進  ○「大阪府自転車盗難等防止対策協議会」を活用した自転車盗難防止対策の実施  36　地域における規範意識高揚キャンペーン（自転車の放置、無灯火、二人乗り等の追放）の推進  ○「大阪府自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」に基づいた活動の推進  37　違法駐車排除活動の活性化  ○広報啓発活動の推進による府民意識の向上  ○府民意識の向上に向けた広報啓発活動の推進  ○駐車監視員の効果的な運用  ○地域住民主体による活動を推（促）進 |